

カシノキラン

Gastrochilus japonicus
(Makino) Schltr.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 II

選定理由

県内分布 (豊後水道後背地域)

分布域

本州(関東地方西部) 四国 九州(佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島) 沖縄

生育環境

現 状

「豊後水道後背地域」での記録はあるが、その生育地は把握されていない。

ベニカヤラン(マツラン)

Gastrochilus matsuran
(Makino) Schltr.

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由

県内では主に内陸部に分布し、針葉樹の樹幹に着生する。森林伐採や植林により、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布

耶馬溪地区、英彦山・犬ヶ岳山地、玖珠丘陵地・山地、豊後水道後背地域、大野川上流域、北川上流域

分布域

本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境

丘陵地から山地の、主に針葉樹の樹幹。

現 状

目立ちにくいランで、アカマツやツガなどの樹幹に着生するが、その生育の把握されることは少ない。

備 考

国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう、瀬戸内海、祖母傾]

アキザキヤツシロラン

Gastrodia confusa
Honda et Tuyama

ラン科
Orchidaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由

腐生の多年草で、常緑樹林、竹林などを生育地とするが、生育状態の消長が著しい。森林伐採や植林などによる環境の変化で、絶滅の危険性が高い。

県内分布

国東地区、玖珠丘陵地・山地、別府湾沿岸域、豊後水道域、大野川上流域、北川上流域

分布域

本州(福井・神奈川・和歌山) 四国 九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境

低地や丘陵地の林内。

現 状

「大野川上流域」では、シイタケの栽培された竹林内に生育しているのを確認した。2～3年同じ所に生えるが、腐生菌がなくなると生えなくなる。